

令和7年度

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備事業

小野湖特設カヌー・ローイング競技場コース設計業務委託

に係る仕様書

小林市教育委員会

令和7年2月

「令和7年度国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備事業  
小野湖特設カヌー・ローイング競技場コース設計業務委託」に係る仕様書

令和7年2月17日  
教育部 国スポ・障スポ推進室

1. 名称

令和7年度国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備事業  
小野湖特設カヌー・ローイング競技場コース設計業務委託

2. 業務目的

本業務は、小林市須木地区にある小野湖に新たに敷設するカヌー・ローイング競技コースの実施設計及び国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）開催に向けた整備に関するアドバイザリー業務を行う。

3. 業務内容

(1) 業務場所

宮崎県小林市須木下田字中野地内

(2) 業務期間

契約締結の日から令和8年3月31日まで

(3) 成果品（実施設計等）の納品期限

令和7年10月31日まで

(4) 概要

①カヌースプリント 500m・200m 9レーンの設計業務

②ローイング 1,000m 6レーン（競漕用5レーン、廻漕用1レーン）の設計業務

③カヌースプリント、ローイングのコース（以下「両コース」という。）の設計については下記条件を満たすこと。

○コース設置予定位置については、参考1「小野湖特設ローイングコース設置予定位置」のとおりとする。カヌーコースについては、ローイングコース内に設置すること。

○大会開催時水位はEL340.5m～EL342.0mの想定とする。

○設備については、下記の設備条件に定めるとおりとする。

○両コースともに国スポの開催基準を満たす仕様とすること。

・（公社）日本カヌー連盟公認・登録規則B級コースの基準を満たす仕様とすること。

・（公社）日本ローイング協会B級公認コースを満たす仕様とすること。

○国スポの運営が、円滑かつ確実に実施できる仕様であること。

○コースについては、小野湖の通常の水位変動を含め、台風等による異常出水に

伴う急激な水位変動に追従でき、かつ流失しない仕様であること。

○国スポ開催時のレーン以外の仮設物については、台風等の異常気象による被害が予想される場合、短時間で緊急撤去が可能な仕様とすること。

○国スポ終了後の活用を考慮して、両コースを競技団体や施設管理者で切替可能な仕様とすること。

○競技者の安全確保を考慮した仕様とすること。

○測量法（昭和 24 年法律第 188 号）、河川法（昭和 39 年法律第 167 号）、その他関係法令など関連法令、規定等の最新版に基づいたものとする。

※陸上部分は、参考 2「小野湖特設カヌー・ローイング競技場競技会場整備計画」とおり整備予定である。ただし、今回の整備内容については、変更する可能性がある。

④本事業に係る許認可等の書類の作成及び提出。

⑤両競技の国スポ開催に向けた整備（陸上部分含む）に関する助言・支援を行うこと。

## (5) 設備条件

### ①カヌースプリント競技

施設名	備考
レーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則（※ 1）に準じた位置選定。固定方法の選定、調査、設計。</li> <li>※常設を想定したレーン設定とする。</li> <li>※ローイング⇒切替えの作業、工程の調査を含む。</li> </ul>
発艇台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技規則に準じた位置選定。固定方法の選定、調査、設計。必要な備品の調査。国スポ時に 200m レース移動を考慮した設計。</li> </ul>
決勝審判席 カメラタワー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則に準じた位置の選定。現場特性に応じた仕様の選定、固定方法の調査、設計。</li> <li>※審判席等を置く箇所の通路～地盤整備を考えているため、その設計会社や施工会社との工法や整備に関しての打合せ費用等も考慮する。</li> </ul>
スリット板	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則に準じた位置、固定方法の選定、調査、設計。水上又は陸上での設置方法の検討。</li> </ul>
ランドマーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則に準じた位置選定。固定方法の選定、調査、設計。</li> </ul>
自動発艇装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則に準じた位置の選定。現場特性に応じた仕様の選定、固定方法の調査、設計。設置箇所の水深、現場調査の実施。</li> </ul>
栈橋等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国スポ運営が可能な栈橋位置、数量や仕様の検討、設計。渡りや乗降設備が発生した場合の作業費の設計等も含む。</li> </ul>

競技艇保管台	・国スポ運営が可能な数量や仕様の検討、設計。設置予定地は整備対象箇所のため、設置位置、工法に関して設計会社や施工会社との打合せ発生時の費用等も考慮する。
その他安全対策	・国スポ運営時に当会場において必要な安全対策や必要な資材の調査、選定。

## ②ローイング競技

施設名	備考
レーン	・規定（※2）に準じた位置選定。固定方法の選定、調査、設計。 ※常設を想定したレーン設定とする。 ※カヌー⇒切替えの作業、工程の調査を含む。
発艇台	・規定に準じた位置選定。固定方法の選定、調査、設計。必要な備品等の調査。
操舵標識	・規定に準じた位置、高さの選定。固定方法の選定、調査、設計。必要有無の調査。
ステイクポート	・規定に準じた移動距離の選定。固定方法の選定、調査、設計。
線審席	・規定に準じた位置の選定。現場特性に応じた仕様の選定、固定方法の調査、設計。
判定席（中間計時）	・現場特性に応じた仕様の選定、固定方法の調査、設計。
判定台（決勝線） カメラタワー	・規定に準じた位置の選定。現場特性に応じた仕様の選定、固定方法の調査、設計。 ※判定席等を置くためのスペースについては、別途工事にて整備を予定している。
見通し板	・規定に準じた位置の選定。現場特性に応じた仕様(サイズ)の選定、固定方法の調査、設計。
栈橋等	・国スポ運営が可能な栈橋位置、数量や仕様の検討、設計。渡りや乗降設備が発生した場合の作業費の設計等も含む。
練習コース	・国スポ運営時を考慮した練習コースの距離、幅の選定。設置位置の調査、コース設置方法に応じた現地の調査、設計。
その他安全対策	・国スポ運営時の水上において、必要な安全対策や必要な資材の調査、選定。

※1：（公社）日本カヌー連盟 カヌー競技規則及び国民スポーツ大会特別規則

※2：（公社）日本ローイング協会 コース規格規程

※表に示すのはあくまでも一般的な競技施設の項目である。国スポ運営時に別途必要

な競技施設においても提案、調査、設計を行うこと。  
※各種設備については、特別な事情がある場合を除き、仮設とする。

### ③共通事項

- 両競技とも国スポ開催可能なB級認定検査を合格するための判定用測量鉞を設置する。測量鉞（不動点とすること）は基本的に片岸2点の1ラインに付き4点設置での測量費、作業費、材料費も提案価格書に計上すること。
- 両競技での資材や施設、備品の活用が可能か照査を行い、可能なものに関しては両競技で使用できる仕様やサイズ、数量等を選定すること。
- 両競技とも国スポ運営時に予想される懸案事項や効果的な整備に関して、考えられる対応策などのアドバイスや提案を行うこと。

## (6) 設計業務に係る要求水準

### ①業務内容

仕様書に基づく設計図書の作成

### ②成果品

納品すべき成果品は、次のとおりとし、成果品は全て市の所有とする。

- ・設計図面（A1折り、A3折り）各1部
- ・設計図面（電子媒体）
- ・工事費概算書
- ・打合せ記録簿
- ・その他監督員が必要と認める資料

## (7) その他

### ①国スポ及びリハーサル大会の開催期間

#### ○国スポ カヌー競技

令和9年10月2日～令和9年10月5日

#### ○国スポ ローイング競技

令和9年9月11日～令和9年9月14日

#### ○リハーサル大会 カヌー競技

令和9年6月中旬頃（2日間）

#### ○リハーサル大会 ローイング競技

令和9年7月中旬頃（2日間）

※リハーサル大会は九州大会規模を想定。なお、日程については変更の可能性がある。